

この「広報ひこね」は47,700部作成し、1部当たりの単価は11円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

連載企画 | 発見 彦根の文化財 | 開国記念館へのいざない

「開国記念館」は、昭和35年、井伊直弼の没後100年を記念する事業として、彦根市民の浄財によって、彦根城の佐和口多聞櫓(北東側)を再現したものです。以後、井伊直弼を顕彰する展覧会などが数多く催されてきましたが、昭和59年には改装して「彦根市民ギャラリー」となり、平成14年に閉館になりました。

その後は、活用計画を検討してきましたが、「国宝・彦根城築城400年祭」の盛り上がり期に、再度、市民や観光客が学び集う恒常的な展示施設としてリニューアルをすることにしました。そして昨年10月、装いも新たに開館しました。

開国記念館は、常設展示室と企画展示室で構成されています。常設展示室は「彦根の歴史」をコンセプトに、彦根の原始古代から近世までの歴史を、パネルと展示ケースを用いて分かりやすく展示しています。大地から出土した多くの土器、墨跡鮮やかに記された古文書や絵画資料は、一つひとつが彦根に培われてきた歴史や文化を静かに私たちに語りかけています。

企画展示室は、「井伊直弼と開国150年祭」の期間中、特別展『井伊直弼の開国展』を開催しています。開国に導いた井伊直弼の功績や、開国当時の様子を映像やジオラマ、パネルなどで紹介しています。150年祭が終了したあとは、彦根城を紹介する特設コーナーを設けるほか、**【**教育委員会文化財課で保管している歴史・民俗・考古資料などを活用して、常設展示を補完するさまざま



佐和口多聞櫓を再現して建てられた開国記念館(奥が重要文化財の佐和口多聞櫓)



▲常設展示室「彦根の歴史」

なテーマ展示を考えています。ご期待ください。

なお、隣接する重要文化財の佐和口多聞櫓の公開は、150年祭期間中に限られています。開国記念館と併せてお越しください。

問い合わせ先 **【** 教育委員会文化財課 ☎26-5833番、FAX 26-5899番、Eメール: bunkazai@mx.hikone.ed.jp、井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局(企画課内) ☎30-6141番、FAX 22-1308番、Eメール: mail@hikone-150th.jp

第5回 彦根市環境審議会を開催します

彦根市環境審議会は、彦根市環境基本条例に基づき、市の区域における良好な環境保全と創出に関し基本的事項を調査審議する機関です。今回の審議会においては、先日、実施しました「彦根市環境基本計画および地域行動計画策定に向けてのアンケート調査」の結果をもとに、次期計画の「基本方向」や「計画目標」が審議される予定です。

会議は公開され、傍聴することができまので、傍聴を希望する人は、審議会開催日の午前中までに**【** 生活環境課に申し込んでください。ただし、先着10人までとします。

日時 6月29日(月)
午後3時から
場所 市役所5階 第3委員会室
問い合わせ先 **【** 生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

今月の納税

市県民税(第1期)

6月30日(火)までに納めましょう